

1 単 元 つたえたいね 町の たから

2 教科の目標

探検で見付けたことや気付いたことを進んで発表しようとする。(活動や体験についての関心・意欲・態度)
 伝えたい内容に合った表現方法を選んだり、分かりやすく発表したりする。(活動や体験についての思考・表現)

3 ICT活用の観点

分かりやすい発表・表現

4 活用したICT

電子黒板セット デジタルカメラ

5 ICT活用のポイント

子どもたちが校外学習で撮影してきた写真を使って、電子黒板に映しながら分かりやすい発表をすることで、聞き手の聞く意欲を高める。

6 実践の様子

自分たちが暮らす町のすてきな人や場所について調べるため、校外学習を行った。3コースに別れて、グループごとに見たり聞いたりしてきたことを他のグループに発表する発表会を開いた。

デジタルカメラを手に校外学習へ出発した子どもたちは、発表会で使う資料にするために、訪れた先々でたくさん写真を撮ってきた。(資料①)

発表会に向けて、子どもたちはグループの友達と相談して、たくさんの写真の中から自分たちが伝えたいことを説明するのに適した写真を選んだ。選んだ写真を教師がスライドにまとめたものを使って、練習を重ねた。

発表会は授業参観の日に行った。子どもたちはグループごとに順番に前に出て、電子黒板を使って自分たちが見てきたことや聞いてきたことを発表した。発表会の最後に、発表内容についてのクイズを行うことにしていたため、聞き手の子どもたちも真剣に発表を聞いていた。ある子どもは、ただ写真を提示するだけでなく、注目させたい部分に電子黒板の書き込み機能を使って丸を付け、説明していた。

(資料②) どの部分についての説明なのかが分かりやすくなり、聞き手の子どもたちもうなずきながら聞いていた。

発表会が終わった後、保護者の皆さんから「とても上手に発表できていた」「一生懸命発表を聞いている子どもたちの姿に驚いた」といった感想をいただいた。子どもたちも、大勢の人前で堂々と発表することができたことにとっても満足した様子だった。

7 成果と課題

- 写真を電子黒板で拡大提示しながら発表を行ったため、分かりやすい発表になった。また発表者も、自信をもって発表することができ、発表活動に対する自信につなげることができた。
- 提示した写真を見て発表をしている子どもが見られたので、聞き手を意識した発表の仕方を指導したい。



資料① 子どもたちが撮影した写真



資料② 電子黒板の書き込み機能を使う子ども